


# 令和元年度 埼玉県中学校新人体育大会 兼 第32回県民総合スポーツ大会（ソフトボールの部）実施要項

- 1 主催 埼玉県 埼玉県教育委員会 (公財)埼玉県体育協会 さいたま市教育委員会  
埼玉県中学校体育連盟
  - 2 主管 埼玉県中学校体育連盟ソフトボール専門部 埼玉県ソフトボール協会
  - 3 後援 鶴ヶ島市教育委員会 東松山市教育委員会 毛呂山町教育委員会
  - 4 会期 10月24日(木) 25日(金) 26日(土)  
予備日28日(月) 29日(火) 雨天順延  
※雨天判定 当日6時30分  
「埼玉県中体連ソフトボール専門部 大会速報」  
<http://blog.goo.ne.jp/saitama-jhs-softball>
- 
- 5 競技日程 第一試合 9:00～ 第二試合 10:40～ 第三試合 12:20～  
(予定時間のため、繰り上がる場合がある)
  - 6 会場 第1・2日 東松山市駒形公園ソフトボール場 〈所在地〉東松山市下唐子 800  
第1日 鶴ヶ島市運動公園 〈所在地〉鶴ヶ島市太田ヶ谷 201-8  
第2・3日 毛呂山町大類ソフトボールパーク 〈所在地〉毛呂山町大類 620-1  
※会場へ大会実施の有無の問い合わせは絶対にしないこと。
  - 7 参加資格 (1)埼玉県中学校体育連盟の学校に在学し、校長が参加を承認した生徒であること。  
(2)参加生徒は、学齢・修業年限が一致していること。  
(3)合同チームの大会参加については、「埼玉県中学校体育連盟合同チーム参加規定」により参加を認める。
  - 8 監督・引率 (1)監督、引率責任者は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。  
(2)外部指導者(1名)をつける場合は校長が認めたものとする。また、事前に校長との間で、外部指導者として契約文書でなされていることとする。参加申込書に必ず記載し、埼玉県中学校体育連盟の「外部指導者に関する規定」に従うものとする。
  - 9 参加チーム数 各地区代表26チームとする。
  - 10 競技規則 2019年オフィシャル・ソフトボール・ルール。運用にあたっては審判委員会申し合わせ事項を併用する。ただし本大会特別ルールは次の通りとする。  
(1)金属及びセラミック製のスパイクは使用禁止とする。  
(2)監督は30、コーチは31・32、主将は10、他の選手は1から99までのユニフォームナンバーを背中と胸下につけた、同色・同意匠のユニフォームを着用する。  
ただし、監督・コーチについては、代表者会で別に説明する。  
(3)出場チームは試合開始予定時刻の30分前(第2試合以降は、前の試合の3回終了時)に主将が大会本部指定の打順表(5枚1組)に必要な事項(氏名やふりがな等)を記入し、各試合会場の競技役員に提出すること。攻守順の決定は審判員立ち会いのもと「コイントス」によって決定する。コインの表裏の選択は、先着チームに優先権を与える。  
(4)ベンチは組合せ番号の若い方を一塁側とする。  
(5)フィールドイングは登録メンバーのみで後攻チームより5分間とする。運営の都合上、短縮・省略することもある。  
(6)コールドゲームを適用する(3回10点差以上、5回7点差以上)。  
(7)試合時間を100分以内とする。ただし決勝戦は120分以内とする。  
(8)7回終了時または制限時間を超えて同点の場合は次の回からタイブレーカーとする。  
(9)コーチズボックスに立てるのは選手のみとする。  
(10)コーチはフィールドイングは認めるが、選手交代、打ち合わせ、アピールなどの監督の権限は認めない。  
(11)連続して試合を行うチームがある場合、開始時間を配慮することがある。  
(12)審判員の判定に対しては抗議することができない。ただしルール適用上の疑義については監督に限り、これを申し出ることができる。

- 11 **チーム編成** 本大会に出場するチームの編成(ベンチ入り)は次の通りとする。  
引率責任者1名、監督1名、コーチ1名、選手18名、スコアラー(生徒)2名の合計23名以内とする。但し引率責任者・監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチは当該校の教員または校長の認めた外部指導者及び部活動指導員とする。部活動指導員とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されているものをいう。
- 12 **競技方法** 26校のトーナメント方式とする。
- 13 **表彰** 上位2校に賞状・メダルを、第3位に賞状を授与する。  
優勝校には優勝旗を、準優勝校には準優勝杯を授与する。
- 14 **組合せ** 代表者会において行われる抽選で決定する。
- 15 **使用球** (公財)日本ソフトボール協会公認認定球(ゴム製3号)とし、主催者側が用意する。
- 16 **代表者会議** 令和元年10月16日(水)午後1時45分～  
〈会場〉スポーツ総合センター 202 〈所在地〉上尾市東町3-1679  
※会議に出席のない学校は原則として出場を認めない。  
※選手の変更・追加及びユニフォームナンバーの変更は認めない。  
※監督・コーチ・引率責任者の変更がある場合は、変更届を埼玉県中体連ソフトボール専門部HPよりダウンロードし、代表者会議当日に所定の変更届を提出すること。
- 17 **開閉会式** (1)開会式 行わない。  
(2)閉会式 決勝戦終了後 毛呂山町大類ソフトボールパーク
- 18 **参加申込** (1)所定の申込用紙に必要事項を記入し、各所属長の認印を受け、代表者会当日持参すること。  
(2)プログラム用原稿については、大会準備の関係上、記入用紙(集合写真含む)を埼玉県中体連ソフトボール専門部HPからダウンロードし、電子メールで送信すること。
- 〈提出先〉所沢市立安松中学校 黒沢 和行  
 〈提出送信先〉メールアドレス 令和元年10月10日(木)午後5時必着  
**yasumatu-j@tokorozawa-stm.ed.jp**
- 19 **その他** (1)大会本部では治療・投薬等はできないので、練習や試合の際には安全に十分配慮し、熱中症等に注意をすること。大会期間中の参加者の傷害等は学校教育内活動であり、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用対象となる。  
(2)天候により、会場や試合時間の変更を行うことがある。  
(3)練習会場については、大会本部の指示に従うこと。  
(4)各チームの引率責任者及び監督は選手の行動を十分に指導すること。  
(5)各チームは生徒・保護者等の応援マナーを十分に指導すること。応援は品位を汚さぬようにし、聞き苦しい暴言や野次をとばさないこと。また笛、太鼓、ペットボトル、メガホン等の鳴り物を用いた応援は禁止とする。  
(6)競技用具の確認は審判員が競技規則に基づき試合前に確認する。規格外及び危険と思われる用具は試合終了まで大会本部で預かる。  
(7)ベンチ内でのメガホンの使用は監督のみ1個に限る。  
(8)当該チームはフィールドイング終了後、協力してグラウンド整備を行うこと。  
(9)大会本部区域内・バックスクリーンへの観戦等での立ち入りは禁止する。  
(10)試合終了のあいさつ後、各チームの選手は握手をし、互いの健闘を称えあうこと。  
(11)指定された場所に駐車し、路上に駐車することのないよう、チーム関係者に周知徹底すること。  
(12)ごみの持ち帰り与会場内の分煙に協力すること。  
(13)優勝校は来年3月に行われる関東中学生選抜ソフトボール大会の出場権を得る。  
(14)ベスト4の学校の地区は県大会の出場枠が一つ増える。また、該当チームは来年度、地区予選を勝ち抜き、学校総合体育大会への出場資格を得た場合、シードされる。  
(15)ベスト8の学校は「第39回石黒硬記念選抜中学生ソフトボール大会」(令和2年5月開催予定)への出場を推薦される。